西条市高齢者交通安全アドバイザー 丹原校区訪問実績

■ 実施期間:平成30年7月23日 ~ 平成31年3月20日 ■訪問者数:1,239人(917世帯) 男性545人 女性694人

■平均年齢:78歳

■反射材等の配布:837個

☆アンケート調査結果

①運転免許を持っていますか?

なし(以前から)	なし(返納)	自動車	バイク	小型特殊	その他
20.1%	13.4%	62.8%	3.7%	0.0%	0.0%

②外出の際は、主に何を利用しますか?

1人では外出しない	自動車	バイク	自転車	徒歩	シニアカー
4.0%	36.9%	2.9%	20.4%	15.6%	0.4%
スの地 (宮坎の吉	D D D		•		•

その他 (家族の車・タクシー・バス) 19.8%

- ○地域性から車・自転車で外出される方が多い。
- ○他の地域に比べ、自動車免許を持たれている方が多い。

③外出の主な目的は何ですか?

買い物	通院	趣味・公民館等の活動	運動・散歩	仕事	その他
43.5%	17.0%	4.8%	11.9%	10.6%	12.2%

- 〇外出される主な目的は、買物と通院で6割以上の方が外出されています。
- ○運動や散歩に出られる方も全体の11.9%と多くなっています。

④交通事故にあったことはありますか?

ある	ない	ヒヤッとしたことはある	
20.3%	73.6%	6.1%	

⑤夕暮れや夜間に外出しますか?

する	しない
49.7%	50.3%

〇暗くなってからの外出は極力控えています。 他の校区と比較すると夜間、夕暮れ時に外出される方は多い

⑥転倒防止対策の実施状況 (聞き取り世帯 469世帯)

対策をしている	対策をしていない
31.6%	68.4%

○家具・食器棚などの転倒防止対策(突っ張り棒等)を行っている世帯は約3割で、約7割の世帯で布団周りは大丈夫という理由で転倒防止対策を行っていません。他の校区と比較すると対策済みの世帯が多くなっています。

平成31年4月5日現在、西条市内での交通事故は発生件数・傷者数・死亡者数ともに減少していますが、 交通死亡事故が1件発生しています。

横断歩道で歩行者や自転車が横断待ちをしている時は、自動車は一時停止しましょう。

自転車のヘルメットは頭部を守るため極めて有効です。自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用するようにしましょう。また、道路を横断する時や右左折する時は、必ず前後と左右の安全確認をしましょう。 夜間に外出される方は、反射材を着用し、夜間でも目立つ服を着用して、事故にあわないようにしましょう。

【高齢者が危険を感じる場所】

- 路側帯の白線が消えている箇所
- ・ゆきもと農園駐車場付近



◇傘さし運転をしている自転車

- ◇信号無視をした り、夜間に反射 材を身につけ ていない歩行者。◇方向指示器を出る
- ◇方向指示器を出る ない車

担当: 西条市役所 経営戦略部 危機管理課 くらし安全係 Tel 0897-52-1284(係直通)